

街のまんなか日曜日 in 松山市中央卸売市場

平成31年2月24日、松山市久万ノ台にある松山市中央卸売市場で開催されている「街のまんなか日曜日」が100回目の開催を迎え、同日、記念式典が開催されました。

「街のまんなか日曜日」は、同市場の関連事業者組合がつくる実行委員会主催で、一般の方にほとんど知られていない中央卸売市場を身近に感じて欲しいと、同市場の関連棟を一般開放して平成22年10月から始まりました。同年12月から定期開催となり、これまでの来場者数は29万人にもなっています。



関連棟の中には多くの出店



先着300名の花鉢に多くの列



商品を見定める来場者

記念式典の中で、平井慎司実行委員長は、「定期開催となった直後の3月には、東日本大震災が発生し、イベント等の自粛ムードが拡がるなか、必要なのは自粛ではなく被災地を支援すること。そして、支援のため、東北地方の産品販売にも取り組んできた」と、今まで続けてこれた経緯の一端を紹介しました。更に、「市場のあり方も変化すると思うが、消費者と直接ふれあう日曜日という場を通して、これから必要とされる市場の姿を関係者みんな考えていきたい」と、101回をスタートさせる抱負を語りました。

「街のまんなか日曜日」は、毎月第4日曜日に開催され、新鮮な野菜、果物、花き類、鮮魚、精肉、乾物などの食料品をはじめ、洋服など様々な商品が販売されるほか、農産物のオークションや餅まき大会などのイベントもあり、多くの来場者で賑わいます。

101回目となる3月24日にはぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。

松山市中央卸売市場ホームページ

<http://www.matsuyama-ichiba.net/>

松山市ホームページ（街のまんなか日曜日）

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/kanko/vent/sonota/matinomannaka.html>

地域の課題解決に向けた意見交換会の開催

愛媛県拠点では、地域の課題解決に向けた意見交換会を、平成31年2月26日に東温市の「奥松瀬川創生会議」で開催しました。

奥松瀬川創生会議は、前身となる集落営農組織「桜羅楽農会（おうららくのうかい）」が、2016年に地方創生の一環として、4つの部会（農業振興部、産業開発部、移住観光部、施設管理部）を構成し設立されました。現在は、地域交流拠点施設「ほっこり奥松」で、野菜や手作りパンの販売など、さまざまな活動を行っています。



意見交換の様子



建設中のツリーハウス

当日は、農林水産省農村政策推進室長も出席し、地域活性化に取り組んでいる中で、現場でのさまざまな課題、問題点などが出され、活発な意見交換となりました。

農村政策推進室長からは、「本日の意見交換会に、農林水産省としてもできるところからサポートしたいと思います。」とありました。

意見交換終了後は、建設中のツリーハウスや耕作放棄地を小分けにして貸し出す「ぽんぽこ農園」の現地視察も行われました。

インフォメーション

「平成31年春の農作業安全確認運動」について

農業就業人口が減少する中、毎年約300人以上発生し続けている農作業死亡事故を減少させるため、農林水産省では、3月から5月までを農作業安全対策の重点期間として、平成31年春の農作業安全確認運動を実施しています。

農作業安全確認運動が全国で一体となって推進されるよう、重点推進テーマを設定し、運動の浸透・充実を図ります。

平成31年の運動については、GAP（農業生産工程管理）の周知を通じた現場の改善活動、農業者への安全確保の声かけ・注意喚起等の農作業事故防止対策の取組を推進します。



詳しくはこちらをご覧ください。

農林水産省ホームページ

<http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/190122.html>

◎「News Letter」は、奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 愛媛県拠点

〒790-8519 松山市宮田町188番地 松山地方合同庁舎

TEL (089)932-1177(代) FAX(089)932-1872 <農政局HP> <http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>